京都教育センター
発達問題研究会
2010年5月

発達研　第16回公開研究会

子どもの発達と自然との関わり

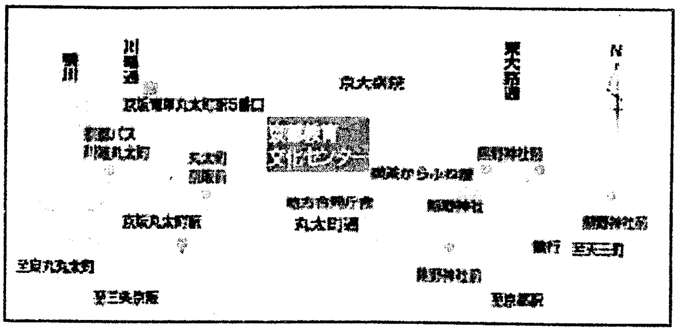
地域で育つ子どもの発達ー自然教室の実践を通して

教育研究会

報告　堀井 篤 さん（元立命館高校）
中山 善行 さん（京都学童保連）

日時：6月26日（土）

開　場　・　午後2：00
研究会　・　午後2：30～
4：30



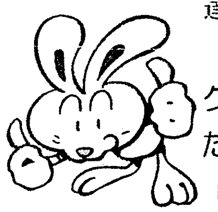
会場：京都教育センター室

（旧教育会館＝
京都教育文化センター東隣駐車場奥）2F

京大病院南西。　京阪丸太町駅東へ徒歩5分、または市バス（東大路通り）熊野神社前から徒歩5分。

発達問題研究会では、子ども達と今日の学校・社会環境の間に介在する困難とその可能性という視点から、子どもたちの文化や地域と自然環境を、とらえなおす議論を試みてきています。

具体的には、2006年より連続して、「子どもたちの発達課題と地域環境」をテーマに教育研究会を公開研究会や月例研究例会として開催、さまざまな活動を報告して頂き、実態にもとづいた学習・研究討議を行ってきています。あるいは、例会や教育センター研究集会分科会において、「人間と自然との相互性」「子どもの発達と自然との関わり」に関する研究を継続しています。

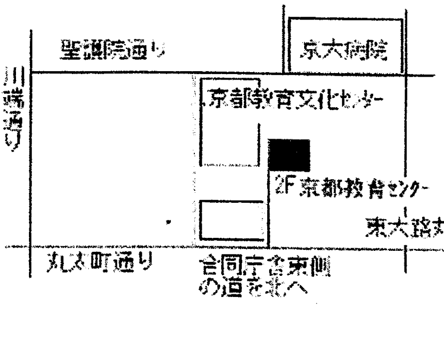


また、一昨年の公開研究会では、学習活動をより広い文化的ー歴史的なコンテクストのなかにとらえ、人間活動の創造的可能性を発見し現実化しながら、自分たちの制度や行為を転換する、集団的転換への実践的な参加へと向けられている「拡張による学習」と子どもたちを取り巻く環境について検討しました。

そして、昨年はダーウィン生誕200年に絡め、「人類の進化と子どもの発達」の視点から、〔子ども観〕について議論してきました。

今回は、3月例会「岩石・鉱物・化石展を開催して一地域の人々とどう交流したかー」の報告も踏まえ、「地域は子どもに何ができるか」の視点から、〔子どもの発達〕について、学習・討議を深めます。

保護者・教職員・学生のみなさんなど、関心のある方々の多くの参加をお待ちしています。



発達問題研究会　京都市左京区丸太町新町一筋東入る
教育会館別館内　京都教育センター　電話&Fax 075 (752) 1081